

海ごみ問題を学び、考える「SDGs海川フォーラム2025」 参加者を募集します

海ごみの多くは私たちが生活する陸のごみが河川を通じて海に流れ出たものといわれており、私たちも無関係ではありません。美しい海を次世代に残すため、話題提供や事例紹介から学び、私たちに出来ることを登壇者や参加者と一緒に考えるフォーラムを開催します。

1 日時

令和7年2月8日(土)13時～16時

2 場所

岡山国際交流センター 2階 国際会議場(北区奉還町二丁目)

3 内容

国内外の海ごみの現状や対策等に関する話題提供や、岡山市やその周辺地域で行われる、海ごみ問題解決のための事例紹介から学び、登壇者と参加者が一緒に考えるワークショップを通じて、海ごみ問題についての理解を深めていきます。

【プログラム】

■話題提供

・ドローンと人工知能 AI を用いた河川ごみの検出

岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 准教授 吉田圭介 氏

・パラオのペットボトルの行方

岡山ESD推進協議会 SDGs守ろう海川専門部会 部会長 中平徹也 氏

■事例紹介

・岡山市立操南中学校

・中高生会議メンバー 滝澤さん、藤原さん+NPO法人グリーンパートナーおかやま

・(公財)みずしま財団

・岡山市立岡南公民館

・釣り人みんなで、ごみ拾い

■ワークショップ

・海ごみをテーマにした登壇者と参加者による意見交換

進行:岡山ESD推進協議会 SDGs守ろう海川専門部会 部会長 中平徹也 氏

4 定員

100名(要申込)

5 申込方法

以下 URL または二次元コードの申込フォームからお申込みください(申込締切:2月3日)

https://apply.e-tumo.jp/city-okayama-okayama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=43923



6 その他

会場には、岡山市と連携して海洋保全に取り組む自治体の清掃活動等を紹介するパネルの展示を行っています。(岡山連携中枢都市圏事業 瀬戸内の海洋保全)

【問い合わせ先】

岡山市 SDGs・ESD推進課 水谷・若林 直通086-803-1354 内線3762

瀬戸内海国立公園指定90周年記念

SDGs海川 フォーラム2025

持続可能な社会に向けて

2025

2/8 土

13:00~16:00

定員
100名
参加費
無料

海の生物や環境に影響を与える海洋ごみは大きな問題となっており、このままでは2050年には魚より海洋ごみの方が多くなるともいわれています。海洋ごみの多くは私たちが生活する陸のごみが河川を通じて海に流れ出たものといわれており、私たちも無関係ではありません。

本フォーラムでは海洋ごみ等に関する話題提供や、海ごみ問題解決のために取り組む学校・公民館・地域団体の事例紹介から学び、参加者同士のワークショップを通じて、海ごみ問題への理解を深めます。

場所 岡山国際交流センター 2階 国際会議場
(岡山市北区奉還町二丁目2番1号)

プログラム

登壇者

	プログラム	登壇者
1	話題提供 ドローンと人工知能AIを用いた 河川ごみの検出 パラオのペットボトルの行方	岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 准教授 吉田 圭介 氏 岡山ESD推進協議会 SDGs守ろう海川専門部会 部会長 中平 徹也 氏
2	事例紹介	岡山市立操南中学校 中高生会議メンバー 滝澤さん・藤原さん+NPO法人グリーンパートナーおかやま (公財)みずしま財団 岡山市立岡南公民館 釣り人みんなで、ごみ拾い
3	ワークショップ 海ごみ問題について参加者で意見交換	(ファシリテーター) 岡山ESD推進協議会 SDGs守ろう海川専門部会 部会長 中平 徹也 氏

お申込み

下記QRコードまたはURL
からお申込みください
(2/3×切)



<https://00m.in/kRnFG>

連携市町と協働で
海ごみ削減に取り組んでいます



岡山連携中枢都市圏

お問合せ

岡山ESD推進協議会事務局(岡山市SDGs・ESD推進課内)

TEL:086-803-1354 E-mail:esd@city.okayama.lg.jp

主催 岡山市、岡山ESD推進協議会 | 後援 環境省中国四国地方環境事務所

